



特集

今月号では、当組合が、平成28年4月から取り組む、「第5次中期経営計画」と「営農振興3ヵ年計画」の現在検討している骨子案についてお知らせします。(平成27年12月16日現在)

# 第5次中期経営計画骨子(案)

**ビジョン: 「組合員・地域のみならずからの信頼度・満足度、地域NO.1になる」**

**ミッション: ～農業と地域に全力投球～**

第5次中期経営計画は、第4次中期経営計画のビジョンを継承し、組合員や地域のみならず「JAはなくてはならない存在」と言ってもらえる組織をめざして役職員が一丸となって取り組みます。

ビジョン実現のための戦略として以下の3つを設定します。(※次ページには第5次中期経営計画骨子(案)の全体イメージ図を掲載しております。)

## ビジョン実現のための戦略(抜粋)

### 1. 香川県の「農業」の発展に貢献します。

- ①多様な農業者のニーズに応えます。
- ②新規就農者の拡大に取り組みます。
- ③遊休農地の解消や農地の保全に積極的に取り組みます。
- ④柔軟な販売方式の採用により販売力を強化します。
- ⑤生産コストの低減や営農支援による労力軽減をはかります。

### 2. 「食」を起点に地域のみならず新たな関係を構築します。

- ①安全・安心な農畜産物を安定して提供します。
- ②食農教育等を通じて地域のみならず農業のつながりを作ります。
- ③「農」・「食」・「協同組合」の情報発信に取り組みます。

### 3. 総合事業の強みを発揮し地域の農業と暮らしに貢献します。

- ①部門横断による、JAならではの商品やサービスの開発と提案を行います。
- ②親近感と信頼性を高める積極的な訪問活動を展開します。
- ③明るく元気で親切な店づくりに取り組みます。

また、戦略を実行するための組織基盤づくりとして以下の2つに取り組みます。

## 戦略を実行するための組織基盤づくり(抜粋)

### 1. 「人と地域」を大切にすることを協同組合活動を展開します。

- ①組合員のメンバーシップ強化と准組合員との関わりづくりに取り組みます。
- ②次世代層を対象とした組合員加入を促進します。
- ③年齢階層別の多様な組織活動等、他の協同組合と連携した「地域ぐるみ活動」を強化します。

### 2. 「農業と地域に全力投球」を支える経営体制を強化します。

- ①経営基盤の強化をはかります。
- ②事業の「選択と集中」により事業経営の高度化をはかります。
- ③コンプライアンス経営の徹底とリスク管理態勢の整備に取り組みます。
- ④組合員のメンバーシップ強化に向け、協同組合運動を体現し、自ら考え行動する人材育成に取り組みます。

# 営農振興3ヵ年計画骨子(案)

## 【営農振興3ヵ年計画における重点取組事項(抜粋)】

### 農業所得の増大(産地づくり)

- 販売力の強化
  - 重点市場との系列化販売や事前商談取引など多様な契約取引の拡大による販売ルートの確保と安定した価格の形成
  - マーケットニーズに即応したロット確保や商品づくり、輸出ルートの開拓
- ブランド化戦略の確立
  - 「おいでまい」、「さめきの夢2009」、「レタス」、「ブロッコリー」、「さめき讚フルーツ」、「オリーブ牛」など県産ブランドの知名度向上対策による価格形成力の強化
- 生産資材コストの低減
  - 予約購買制度の見直しによるメリット還元や担い手に対する弾力的な価格設定および物流の合理化による輸送コストの削減

### 農業生産の拡大(担い手づくり)

- 担い手育成
  - 担い手ごとの経営ニーズに応じた営農指導体制の整備および新規就農者に対するサポート体制と支援対策の充実
- 生産振興
  - フィールドにおける支援機械整備や「無料職業紹介所」を活用した効率的な労働力の提供など支援メニューの拡充

### 地域の活性化(地域づくり)

- 地域との連携強化
  - JAによる農業経営モデルの実証により地域農業の維持・発展をサポート
  - 部会組織や女性部、青壮年部の活動を通じて地域住民や消費者とふれあい、JAらしさを活かしたファーマーズマーケットや産直店等の賑わいづくりや6次産業化への取組